



野市東保育所



■所在地 野市町東野449番地6 ■電話 55-3424
■所長 山本 美和 ■学級数 7 ■園児数 121人

本園は、昭和24年に香宗村立山神社で私立保育所として開園し、27年村立となり、30年には野市町立香宗保育所として土居に移転。平成7年には現在の地に改築移転。平成18年市町村合併により市立野市東保育所となりました。

野市東保育所のシンボルは「とけいだい」です。子どもたちの生活と成長の時間を刻みながら園の営みを見守っています。



とけいだいの見守られて

ており、年中素足で床や壁の木のぬくもりに触れながら育っています。年長組は、年少組のクラスへお昼寝の手伝いに入ったり、欠席調べに回ったりしてお兄さんお姉さんらしさを発揮しています。習慣になっている朝の体操でも、年長児が良きモデルになっています。

園児さんへの約束

- ★朝ごはんを食べてきましょう
- ★気持ちのよい挨拶をしましょう
- ★自分の荷物は自分で持ちましょう



「朝食食べてきたよ」「重いけどがんばる！」

入園・進級式で子どもたちにお話しします。あたりまえのことですが、毎日続けることになるとたいへんです。子どもたちは、愛され保護される存在であるとともに、自らの力を発揮し、より良く生きようとする存在でもあります。



赤岡小学校

- 【学校教育目標】
きらきら輝く赤岡っ子の育成
- 【めざす子ども像】
☆伝え合うことで心を通わせる子ども
☆自分や友だちを大切にする子ども
☆なかまとつながり、力を合わせて活動する子ども



■所在地 赤岡町816 ■電話 55-3105
■学校長 藤本 昌司 ■学級数 10 ■児童数 150人

本校は明治6年に創立され、本年度で135年を迎える歴史と伝統のある学校です。現在の校舎は平成14年に改築され、木の香りの漂うバリアフリーの恵まれた環境で、子どもたちはのびのびと学習をしています。校庭には子どもたちが「トトロの木」と呼んでいる大きなクスノキがあり、学校のシンボルとなっています。



木の香り漂う校舎内

赤岡小学校では、「ひと・こころ・おもいをつなぐ力を育てる。」を研究主題に次のような取り組みをすすめています。

ひとひとをつなぐ (仲間づくり)

1年生から6年生までを12班の異年齢グループに分けて、遠足、ゲーム集会や昔遊び集会、縦割り掃除などを行っています。また、今年から異学年によるペア給食も行おうようにしました。上級生と下級生が、和やかな雰囲気と一緒に給食を食べることに、今まで以上にお互いのことを知ることができました。また、休み時間も上級生と下級生と一緒に遊ぶ様子も見られるようになってきました。



1年生と6年生のペア給食



漁船に乗って太平洋に

こころとこころをつなぐ (自分や友だちを大切にできる豊かな人権感覚)

本校では、人権についての学習を進めています。赤岡の人の心を見つめ、その輝きを感じることで自分たちの心もきらきら輝かせていこうというところで、この学習を「きらきらタイム」と呼んでいます。地域の高齢者や障害のある人との交流、漁船体験やしごと体験、識字学級生や各国の人との交流などさまざまな人との出会いを通して学習をしています。



香南くろしお園訪問



地域の方から聞き取り

おもいとおもいをつなぐ (自分の思いを自分の言葉で伝えるコミュニケーション力)

伝え合う力を培う主要な教科である国語科の学習を通して「読む・書く(文字言語)・聞く・話す(音声言語)力をつける取り組みをすすめています。また、児童による授業評価などを通じてわかる楽しい授業づくりをすすめています。この他、今年から香我美小学校との協力を得て算数教室も始めました。月曜日の放課後、自由に参加して算数プリントにチャレンジできるようにし、学力の定着を図っています。



どろめ踊りを踊りました(運動会)

▼次号は
みどり保育所と
野市小学校です